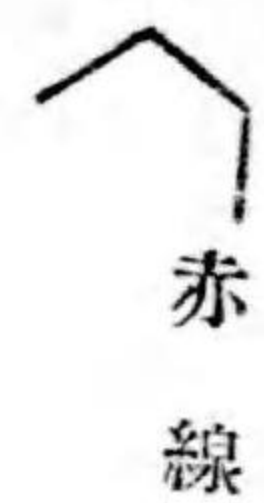


勤績徽章 (左腕ニ付ケルコト)

一七六

三年勤績



五年勤績



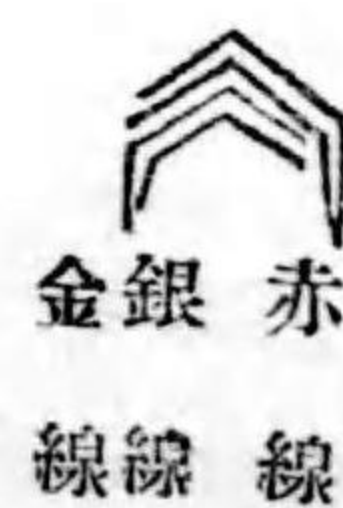
十年勤績



十五年勤績



廿年勤績



廿五年勤績



卅年勤績



(ハ) 静岡縣消防組聯合會々則

第一章 名稱及目的

第一條 本會ハ静岡縣消防組聯合會ト稱ス

第二條 本會ハ本部ヲ静岡縣警察部保安課内ニ支部ヲ縣下各警察署及警察分署内ニ置ク

支部ノ名稱ハ静岡縣消防組聯合會何々(署名ヲ冠ス)支部ト稱ス

第三條 本會ハ縣下消防組相互ノ氣脉ヲ通シ消防上必要ナル事項ヲ研究シテ其ノ開發振興ヲ圖ルト共ニ消防關係員ノ表彰並共濟ヲ行フヲ以テ目的トス

第四條 前條ノ目的ヲ達スル爲メニ左ノ各號ノ事項ヲ行フ
一、會報ヲ發行スルニト

一七七

- 二、消防關係員ノ職務上ニ於ケル災厄ヲ共濟スルコト
- 三、消防ニ關シ特殊ノ功勞偉績アル者ヲ表彰スルコト
- 四、消防ニ關スル學術技藝ヲ講究スルコト
- 五、縣内又ハ縣外各地ニ視察員ヲ派遣シ消防ニ關スル視察調査ヲ爲サシムルコト
- 六、消防思想ノ普及發達ノ爲講演會及講習會等ヲ開クコト
- 七、其ノ他消防ノ改善發達ニ關シ必要ト認ルム事項ヲ行フコト

第二章 組織

第五條 本會ハ縣下消防組ヲ以テ組織ス

第六條 本會ノ支部ハ縣下各警察署、警察分署管内ノ消防組ヲ以テ成立ス

第七條 本會ノ爲メ特ニ功勞アリ又ハ學識經驗アル者若ハ本會ニ對シ一時金百圓以上ヲ寄附シタル者ヲ名譽會員トス
本會ノ事業ヲ贊助シ一時金貳拾圓以上ヲ寄附シタル者ヲ贊

助會員トス

第八條 本會ハ本縣知事ヲ總裁ニ推戴ス

第九條 本會ニ顧問若干名ヲ置クコトヲ得

第十條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

- 一、會長 一名 警察部長ヲ以テ之ニ推選ス
- 二、副會長 二名 會長之ヲ囑託ス其ノ任期ハ貳ケ年トス
- 三、支部長 若干名 警察署長及警察分署長ヲ之ニ推選ス
- 四、副支部長 若干名 各支部二名宛トシ支部長ノ推薦ニ依リ會長之ヲ囑託ス
- 五、評議員 若干名 各支部管内ノ組頭ノ互選シタル者各一名宛評議員ノ任期ハ二ケ年トス但補闕ニヨル者ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任スルモノトス
- 六、常議員 五名 評議員中ヨリ互選ヲ以テ之ヲ定ム
- 七、幹事 五名以内會長之ヲ囑託ス
幹事ノ任期ハ二ケ年トス但シ補闕ニヨル者ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任スルモノトス
- 八、書記 三名以内會長之ヲ囑託ス
- 九、支部書記若干名 各支部一名宛トシ支部長之ヲ囑託ス

第三章 財務 權 限

第十一條 會長ハ本會ヲ代表シ會務ヲ總理シ會議ノ議長トナル

第十二條 副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理ス

第十三條 支部長ハ會長ノ監督ヲ受ケ支部ヲ代表シ其事務ヲ掌理シ尙評議員會ニ列シ其ノ議決ノ數ニ加ハル

第十四條 副支部長ハ支部長ヲ補佐シ支部長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理ス

第十五條 評議員ハ其ノ所屬支部ノ各組ヲ代表シテ評議員會ニ列シ豫算ノ議決決算ノ承認其ノ他重要ナル事項ヲ審議ス

第十六條 常議員ハ評議員會ヲ代表シテ常議員會ニ列シ輕易

ナル事項及評議員會ノ委任タル事項ヲ議決ス但シ臨時急施ヲ要スル事項ニ付キ會長ニ於テ評議員會ヲ招集スルコト能ハスト認ムル場合ニ於テハ重要ナル事項ト雖モ評議員會ニ代テ之ヲ議決スルコトヲ得

第十七條 幹事ハ會長ノ指揮ヲ受ケ常務ヲ處理シ尙常議員會ニ列シ其ノ議決ノ數ニ加ハル

第十八條 書記及支部書記ハ上司ノ指揮ヲ受ケ庶務ニ従事ス

第四章 會 議

第十九條 本會ノ會議ハ總會(組頭會議)評議員會及常議員會ノ三トシ會長之ヲ招集ス

第二十條 總會及評議員會ハ毎年一回之ヲ招集ス但シ必要ト認ムルトキハ臨時招集スルコトヲ得常議員會ハ必要ニ應シ

隨時之ヲ招集ス

一八二

第二十一條 支部ニ於ケル會議ハ支部總會(管内組頭會議)及役員會ノ二トシ支部長之ヲ招集ス

第五章 經費及會計

第二十二條 本會ノ經費ハ聯合消防組ノ出金基本財産ノ利息及ヒ補助金等ヲ以テ之ニ充ツ

第二十三條 聯合消防組ノ出金額ハ各組公定組員數ニ基キ一人年額五錢ノ割合ニテ算出シタル金額ニ其ノ總金額ト同額ヲ各聯合消防組數ニテ除シタル金額ヲ加算シタル額トス
會長ハ毎年一月一日現在ニ依リ前項ノ負擔額ヲ決定シ一月三十一日マテニ各支部長ニ通知ス
各支部長ハ前項ノ出金額ヲ直チニ聯合消防組ニ通知シ聯合

消防組ハ毎年五月十六日ヨリ五月三十一日マテノ間ニ各支部長ニ納付スヘシ

支部長ハ前項ノ會費ヲ取纏メ其ノ十分ノ六ヲ支部ノ經費トシテ控除シ十分ノ四ヲ本部經費トシテ毎年六月十五日迄ニ之ヲ本部ニ送付スヘシ

第二十四條 新設シタル消防組ニシテ年度ノ半途ニ加入シタルモノハ其ノ翌月ヨリ月割ヲ以テ會費ヲ納付スヘシ

聯合消防組ニシテ他組ト合併シタル場合ト雖モ既納ノ會費ハ之ヲ送付セズ

第二十五條 本會ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第二十六條 本部ニ屬スル歳入歳出ノ豫算ハ評議決ヲ經テ之

一八三

ヲ定ム

支部ニ屬スル歳入歳出ノ豫算ハ支部總會ノ議決ヲ經テ之ヲ定メ會長ノ承認ヲ受クヘシ

第二十七條 本部及支部ニ於ケル歳入歳出ノ決算ハ會計年度終了後夫々評議員會及支部總會ノ承認ヲ經ルヲ要ス

第二十八條 豫算ノ追加又ハ更正ヲ要スルトキハ常議員會ノ議決ヲ經ルコトヲ要ス但聯合消防組ニ對シ出金額ノ追徴ヲナスコトヲ得ス

第二十九條 寄附金其ノ他豫算外ノ收入アルトキハ之ヲ基本財産ニ繰入ルモノトス

附 則

第三十條 本則ヲ廢セムトスルトキハ總會ノ議決ヲ經ルコト

ヲ要ス

第三十一條 本則ノ外ニ必要アリト認ムルトキハ評議員會又ハ常議員會ノ議決ヲ經テ例則ヲ設クルコトヲ得

支部ニ於テ必要アリト認ムルトキハ支部總會ノ議決ヲ經テ細則ヲ設クルコトヲ得但會長ノ承認ヲ得ルコトヲ要ス

二十七、消防組後援團

(イ) 土肥村青年消防隊規約

第一條 本消防隊ハ本村消防組ニ屬シ土肥村青年消防隊ト稱ス

第二條 本消防隊ハ村内一般ノ青年ヲシテ出火ヲ豫防シ火災ヲ未然ニ防ギ有事ニ際シ消防組ノ補助ヲナシ萬一消防組不在

ノ場合ニハ自ラ之ニ代リ應急ノ手段ヲ講ゼシムルヲ目的トス

第三條 本消防隊ハ拾六歳以上ノ青年ヲ以テ組織シ各部共貳拾名以内トス

第四條 各區ニ於ケル消防隊ハ其區ノ消防組各部ニ屬ス

第五條 各消防隊出火出場ノ場合ハ各部所屬ノ役員ノ指揮ヲ受クルモノトス

第六條 本消防隊ハ消防組役員ノ命ニ依リ消防演習ヲ施行ス

(ロ) 富塚村少年消防隊規程

第一條 本隊ハ濱名郡富塚村尋常高等小學校第六學年以上ヲ以テ組織シ富塚少年消防隊ト稱ス

第二條 本隊員ハ尋常科第六學年以上ノ男兒ヲ以テス

但シ左ニ掲グル各項ノ一ニ該當スル者ハ本隊ニ加ヘス

一、身體脆弱ニシテ學校醫ノ不適當ト認メタルモノ

一、保護者ヨリ特別ノ事情ヲ以テ不加ヲ願ヒ出タルモノ

一、其他學校ヨリ不適當ト認メタルモノ

第三條 本隊員ニシテ左ノ各項ノ一ニ該當スルトキハ當然其ノ職ヲ失フモノトス

一、本校ヲ卒業シタルトキ

一、他校ニ轉校シタルトキ

一、全治ノ見込ナキ疾病ニ罹リタルトキ

一、其他前條ニ抵觸ヲ成セシトキ

第四條 本隊ハ別ニ人員ヲ限定セズ左ノ役員ヲ設ク

總 裁 一名 副總裁 一名

隊長 一名 小頭

一八八

(隊員十名毎ニ一名)

第五條

本隊役員選出方次ノ如シ

- 一、總裁ハ本小學校ズ長之ニ任
- 一、副總裁ハ總裁ノ指名ニ依リ本校訓導中ヨリ其ノ任ニ當ル

一、隊長小頭ニ副總裁之ヲ選定シテ總裁ノ許可ヲ得ルモノトス

但シ小頭ハ時宜ニヨリ必要ト認メタル時ハ之ヲ増減スルコトアルベシ

第六條

役員ノ任期ハ壹ケ年間トス

第七條

本隊員ハ共同一致ヲ旨トシ規律敏活ヲ尊ビ抵抗違背ノ所爲アルベカラス

第八條

消防機械器具一切ノ保管ハ各員責任ヲ以テ保存シ時々點檢ヲ行ヒ使用後ハ直チニ掃除シ副總裁ノ檢閲ヲ受クベシ

第九條

本消防隊ハ火災豫防ヲ任務トスレドモ萬一左ノ項目ノ一ニ該當スル火災アリテ總裁ニ於テ本隊出動ノ必要アリト認メタルトキハ副總裁引率ノ下ニ繰出スコトアルベシ

- 一、本校及ビ本校附近ニ非常事變ノ生ジタルトキ
- 一、晝間通學區域内ニ火災アリテ消防組ヨリ援助ヲ受ケタルトキ

第十條 定規演習ハ毎年一月、三月、十月ノ三回ニテ定期練習ハ毎週土曜日放課後トス

第十一條 以上各條目ノ外本村消防組服務規約ヲ遵守スベシ

(ハ) 内浦村婦人警備隊規定

名稱

第一條 本警備隊ハ本村消防組ニ屬シ内浦婦人警備隊ト稱ス

目的

第二條 本警備隊ハ村内一般ノ婦人ヲシテ出火ヲ豫防シ大事ヲ未然ニ防ギ有事ニ際シ男子不在ノ場合婦人自ラ之ニ代リ應急ノ手段ヲ講ゼシムルヲ以テ目的トス

第三條 本警備隊ハ十六歳以上ノ婦人ヲ以テ組織ス

第四條 各區ニ於ケル警備隊ハ其ノ區ノ消防組各部ニ屬ス

第五條 各部警備隊員中ニ總代一名ヲ置キ消防組役員ノ指揮ニ從ヒ隊務ヲ處理ス

方法

第六條 各支部ニ輕便ポンプ數臺ヲ備ヘ有事ニ備フ

第七條 本警備隊ハ消防組役員ノ命ニヨリ時々消火演習ヲ行フ

(ニ) 義勇警察隊々則

第一條 本隊ハ三島義勇警察隊ト稱ス

第二條 本隊ハ自主的精神ニ因リ警察官ト協力シ町内ノ安寧ヲ保持シ警察事故ハ發生ヲ防キ災害又ハ非常事變等ノ際救護及警戒ニ從事スルヲ以テ目的トス

第三條 本隊ハ三島町在住者ヲ以テ之ヲ組織ス

第四條 本隊ノ事務所ハ當分三島警察署内ニ置ク

第五條 本隊ハ左記事項發生シ又ハ發生ノ虞アルトキハ警察官吏ヨリ應援ノ要求アリタル場合ハ直ニ出動スルモノトス但警察官吏ト連聯ヲ保チ其ノ職務執行ニ支障ヲ生セシムルコトアルヘカラス

一、風水害ノタメ公衆ニ危害ヲ生シ又ハ生セムトスル虞アルトキ

二、騷擾其他ノ事變アリタルトキ

三、盜難警戒又ハ犯人逮捕上必要ナルトキ

四、道路欠損ノ爲メ交通ニ危険アリテ應急修理ヲ必要トスルトキ

五、其他公衆ニ對スル急迫ノ事件發生シ救護ヲ必要トスルトキ

第六條 本隊ニ左ノ役員ヲ置ク

隊長 一名

副隊長 一名

班長 五名

第七條 隊長ハ副隊長以下ノ隊員ヲ指揮監督シ副隊長ハ隊長ヲ補佐シ隊長事故アルトキハ之ヲ代理シ班長ハ隊長及副隊長ノ指揮ヲ受ケ班員ヲ監督ス

第八條 本隊ニ顧問若干名ヲ置ク

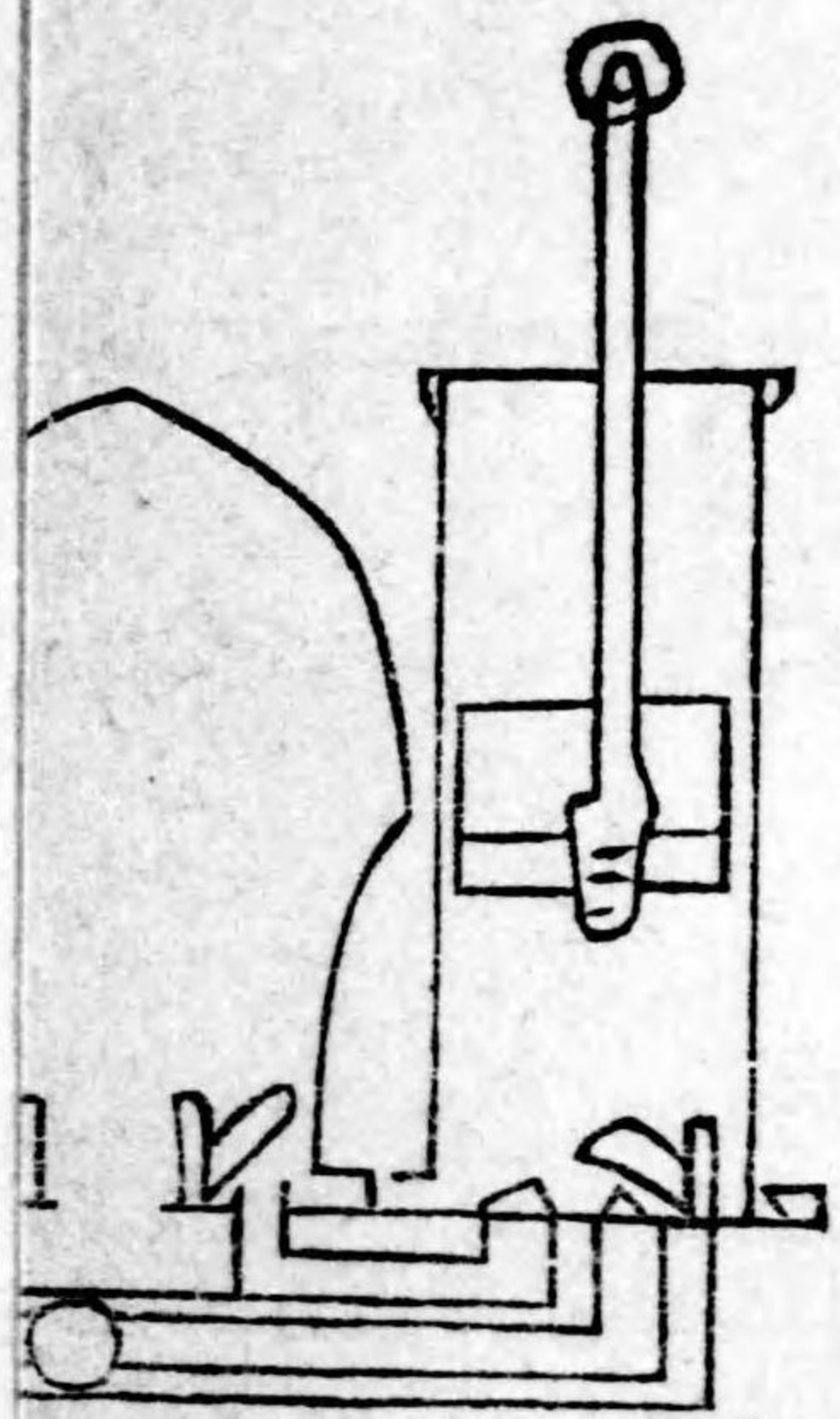
第九條 隊員ノ命免黜陟ハ隊長之ヲ專行ス

第十條 隊員ハ常ニ紀律嚴肅品行方正ニシテ名譽ヲ尙ヒ賤劣貪汚ノ行爲アルヘカラス

第十一條 隊員ニ對シテハ必要ニ應シ時々法令ノ講習ヲ爲

ス

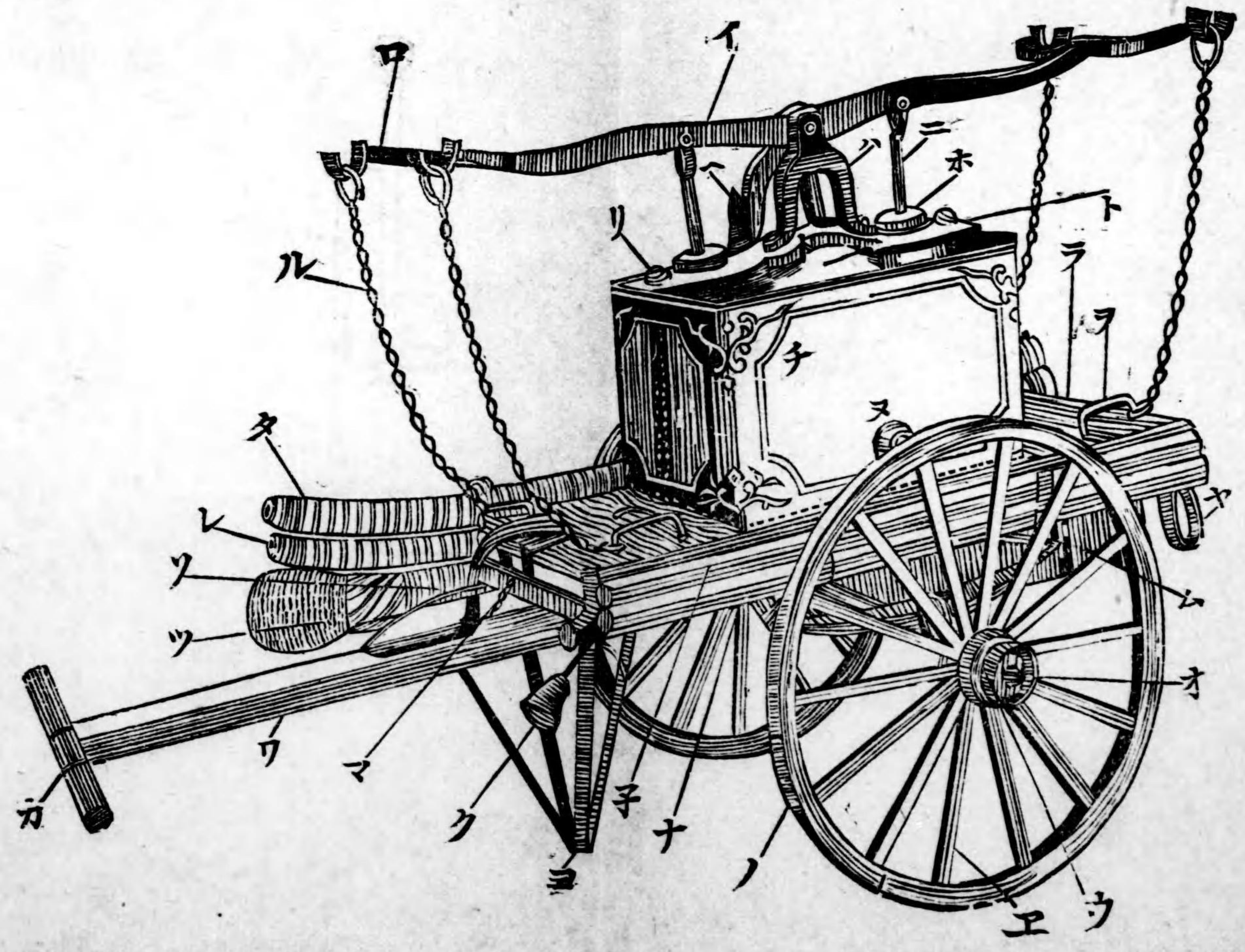
第十二條 隊員ニシテ紀律ヲ紊シ若クハ素行修ラスシテ本隊
ノ體面ヲ汚損スルカ如キ行爲アリタルトキハ之ヲ除名スル
ニトアルヘシ



第十二條 隊員ニシテ紀律ヲ紊シ若クハ素行修ラスシテ本隊ノ體面ヲ汚損スルカ如キ行爲アリタルトキハ之ヲ除名スルニトアルヘシ

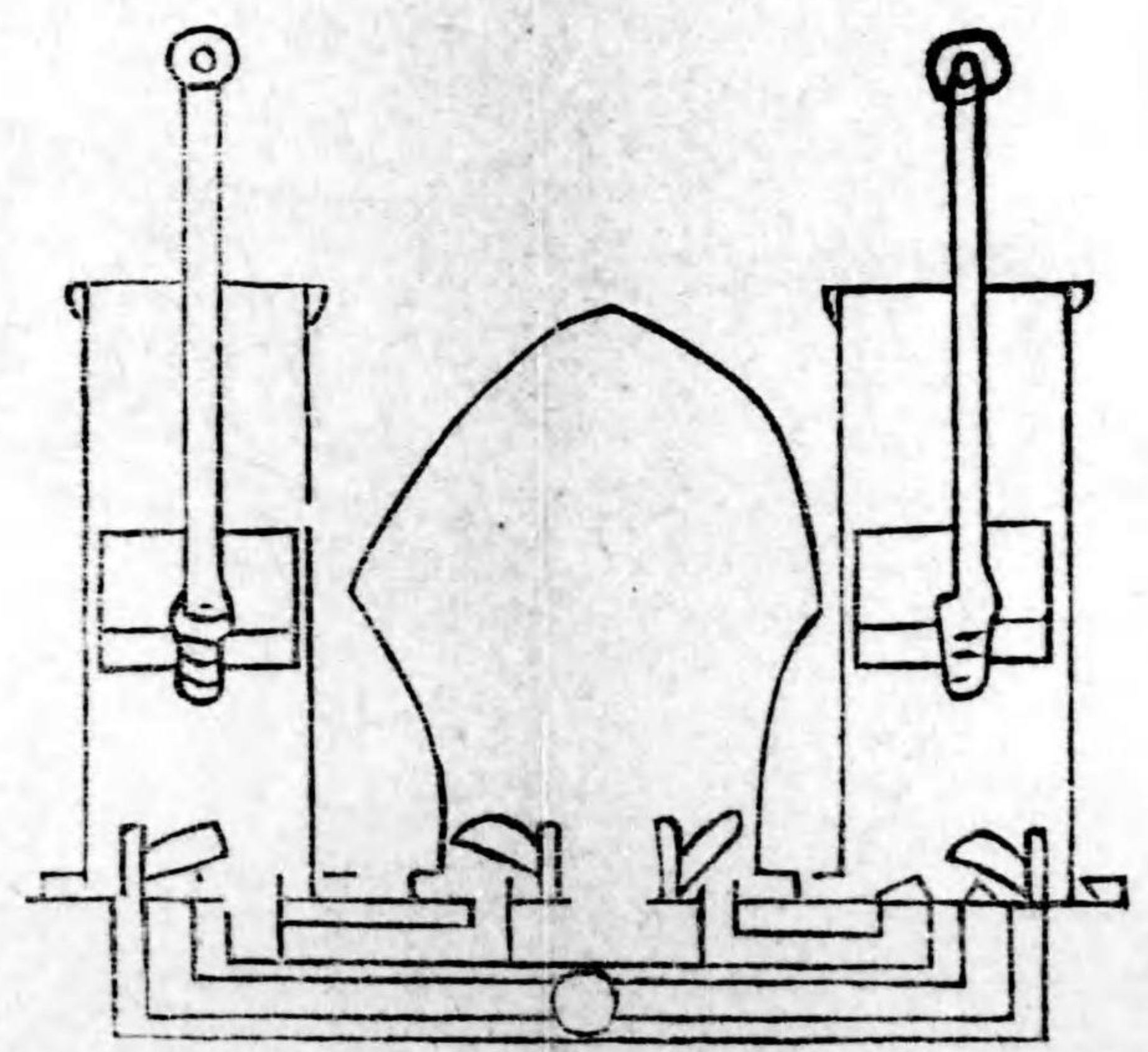
二十八、唧筒構成各部及附屬器具名稱

- イ 搖桿 (ヨウカシ)
- ロ 搖臂 (ヨウビ) (前後ノ區別アリ)
- ハ 搖桿支鐵 (ヨウカシシテツ)
- ニ 唧子桿 (ピストンロッド) (端末ニ附着シアルモノヲ唧子ト云フ)
- ホ 圓筒 (シリン) (上部ニ嵌メアルモノヲ鑄ト云フ)
- ヘ 分水嘴子 (カハラシ) (無氣室ト兼用ノモノナリ)
- ト 空氣室 (チヤンバー) (本圖ニハ克ク見エザルモ水槽内ニアリ)
- チ 水槽 (スイ) (ソ)
- リ 搖桿受鐵 (ヨウカシシユエツ)
- ヌ 放口 (ハウ) (右方ニアルモノヲ吸口ト云フ)
- ル 鎖 (サ) (前後左右ノ區別アリ)
- ヲ 鐵把 (ヲツ) (前後左右ノ區別アリ)
- ワ 轆木 (ワ) (ボク)
- カ 轆臂 (カ) (ビ)
- ヨ 轆木支鐵 (ヨ) (エンボクシテツ)



消防實務要覽(終)

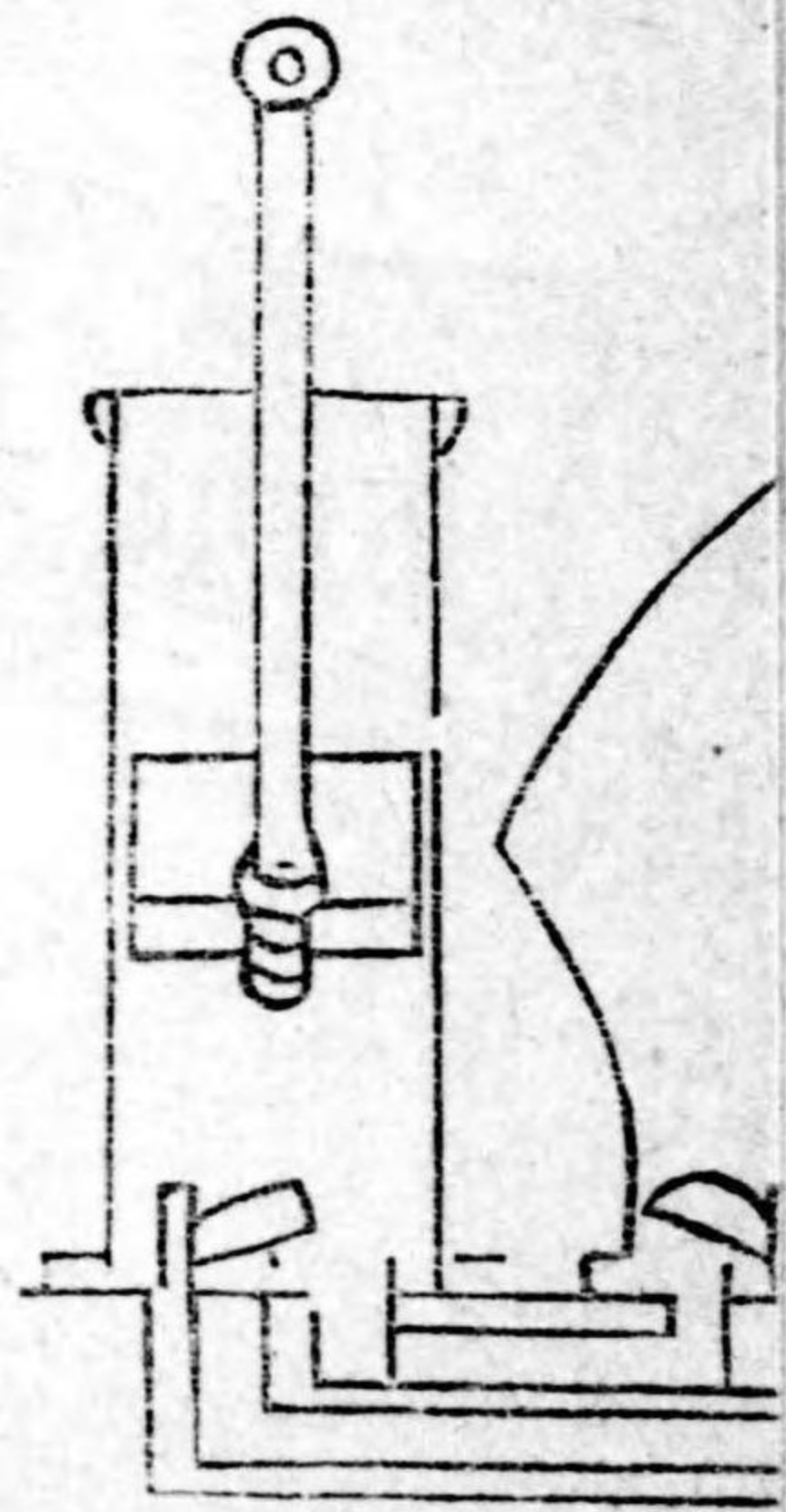
マ	ヤ	ク	オ	ノ	キ	ウ	ム	ラ	ナ	ネ	ツ	ソ	レ	タ
鼻	車臺受鐵	車	車	車	車	車	車	唧筒臺盤	第二木挺	第一木挺	塵除	第三吸管	第二吸管	第一吸管
ハナ	シヤダイジュテツ	シヤ	シヤ	シヤ	シヤ	シヤ	シヤ	ポンプダイバン	モツダイ	モツダイ	チリ			キツカン
栓	鐵	鈴	軸	輪	輻	匣	匣	(別あり)						



附錄

附
錄

覽
(終)



品 與 貨 給													
器 具							被 服						
						品 名							品 名
						使用年 限							使用年 限
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
						給貸與、返納、期滿年月日							給貸與、返納、期滿年月日
						印							印

摘 要	任 命 日 年 月 日	生 年 月 日	職 業	現 住 地	組 名
					役 名
					名 氏

呼 點 閱 檢

	年
	月
	日
	記
	事
	印

11011

呼 點 閱 檢

	年
	月
	日
	記
	事
	印

11011

務勤警夜及動出

												年
												月
												日
												記
												事
												印

1105

務勤警夜及動出

												年
												月
												日
												記
												事
												印

1104

消防用唧筒
製作、販賣

大阪鈴木製作所

名古屋小澤鐵工所

大阪森田製作所

濱松山崎唧筒製作

東京小林鐵工所

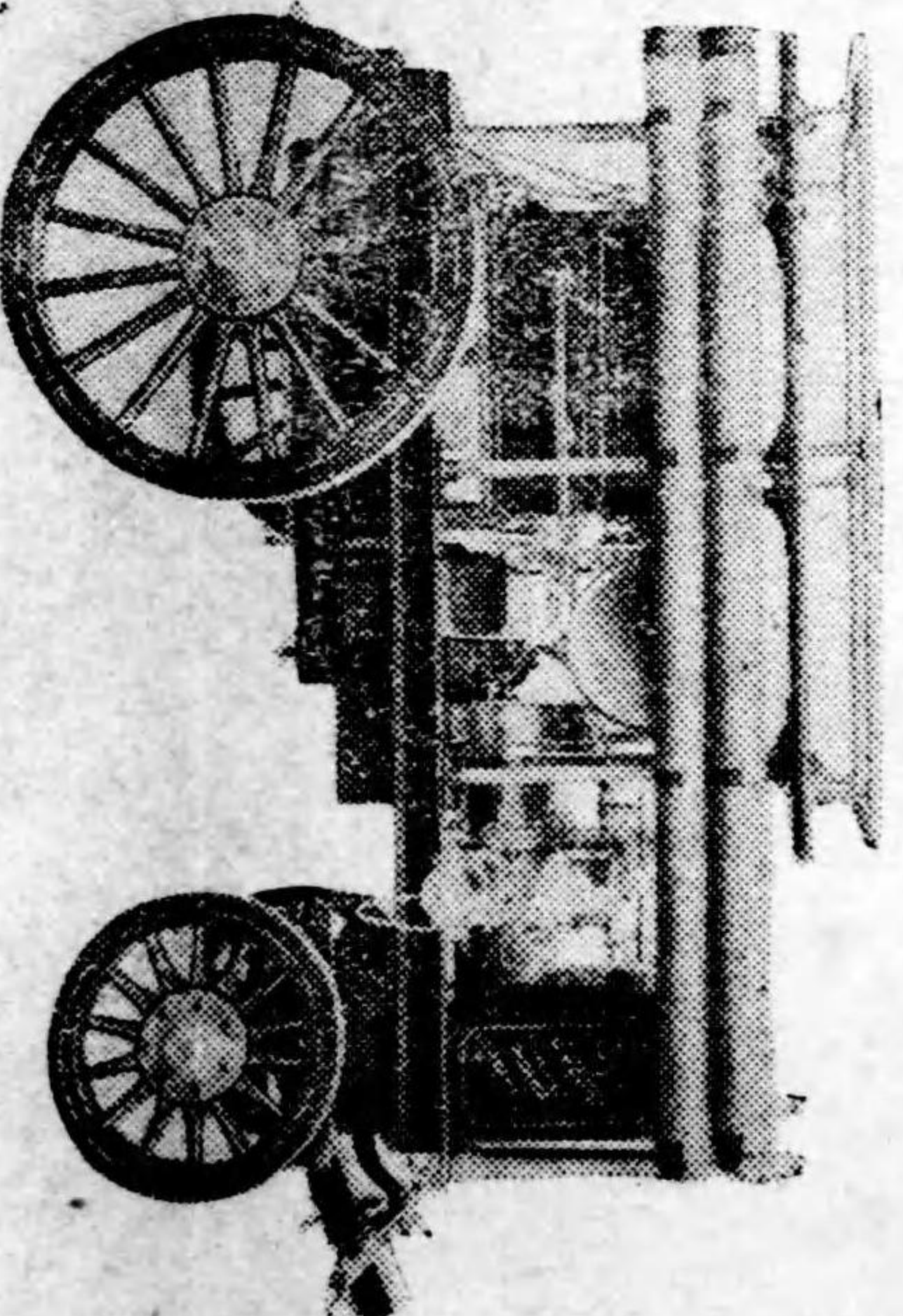
消防用唧筒
製作、販賣

大阪鈴木製作所
名古屋小澤鐵工所
大阪森田製作所
濱松山崎唧筒製作所
東京小林鐵工所

現代理消防機界之王

鈴木式ババル唧筒

新案特許
第四七五九〇號
第一九三九號



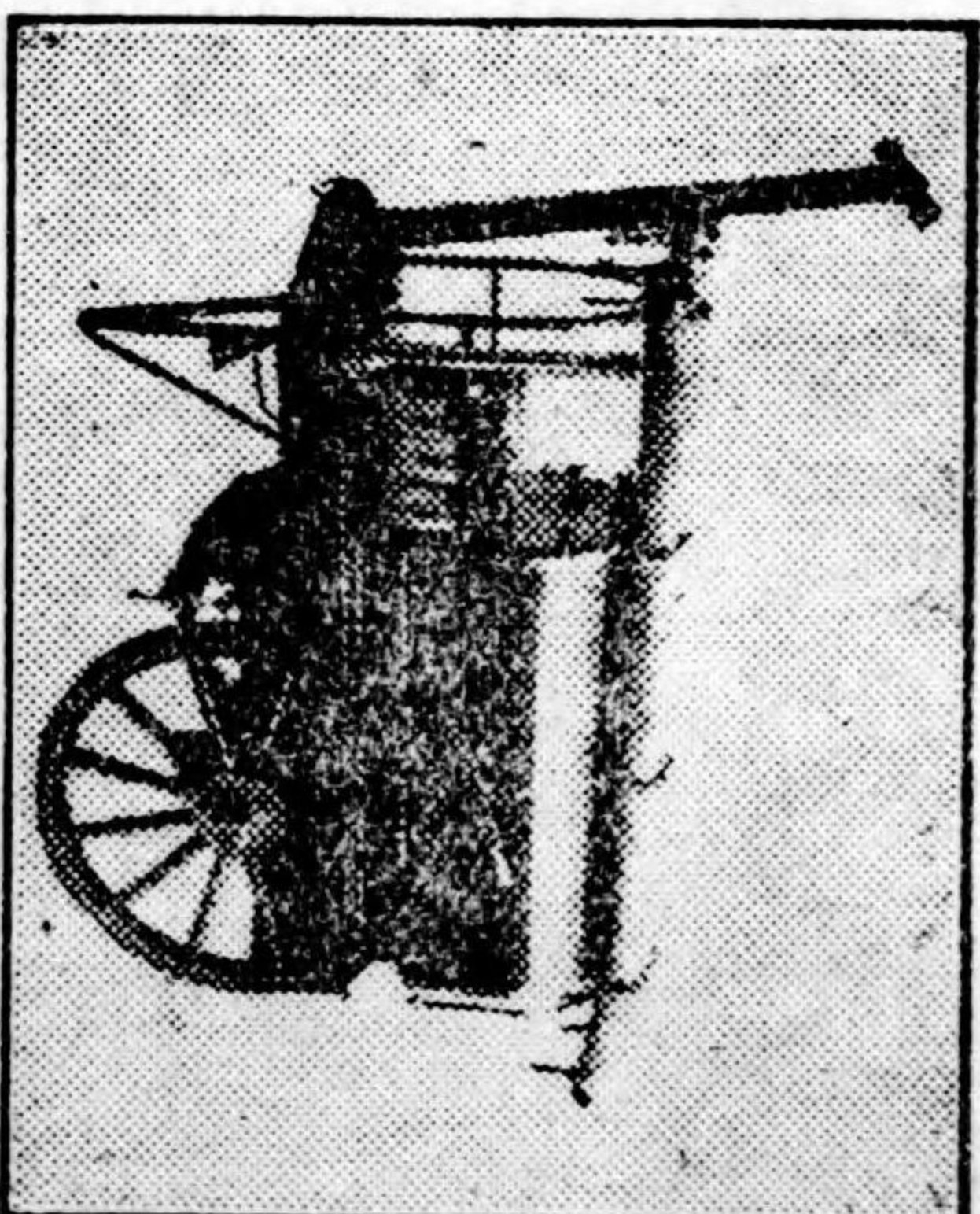
形體容積最少
量輕實機
械堅實優
秀能率優
秀なる全
消防唧筒
理想に應
じ理消に
正に現代
界を覇者
として好
き拔然群
を旭日昇
天怡懽概あり

大阪西區本田二番町

鈴木製作所

電話長三九二番櫻川一四八番大坂九六一番
(電) (長) (番) (櫻) (川) (一) (四) (八) (番) (大) (坂) (九) (六) (一) (番)

小澤ガソリン唧筒
特許五三〇五七號



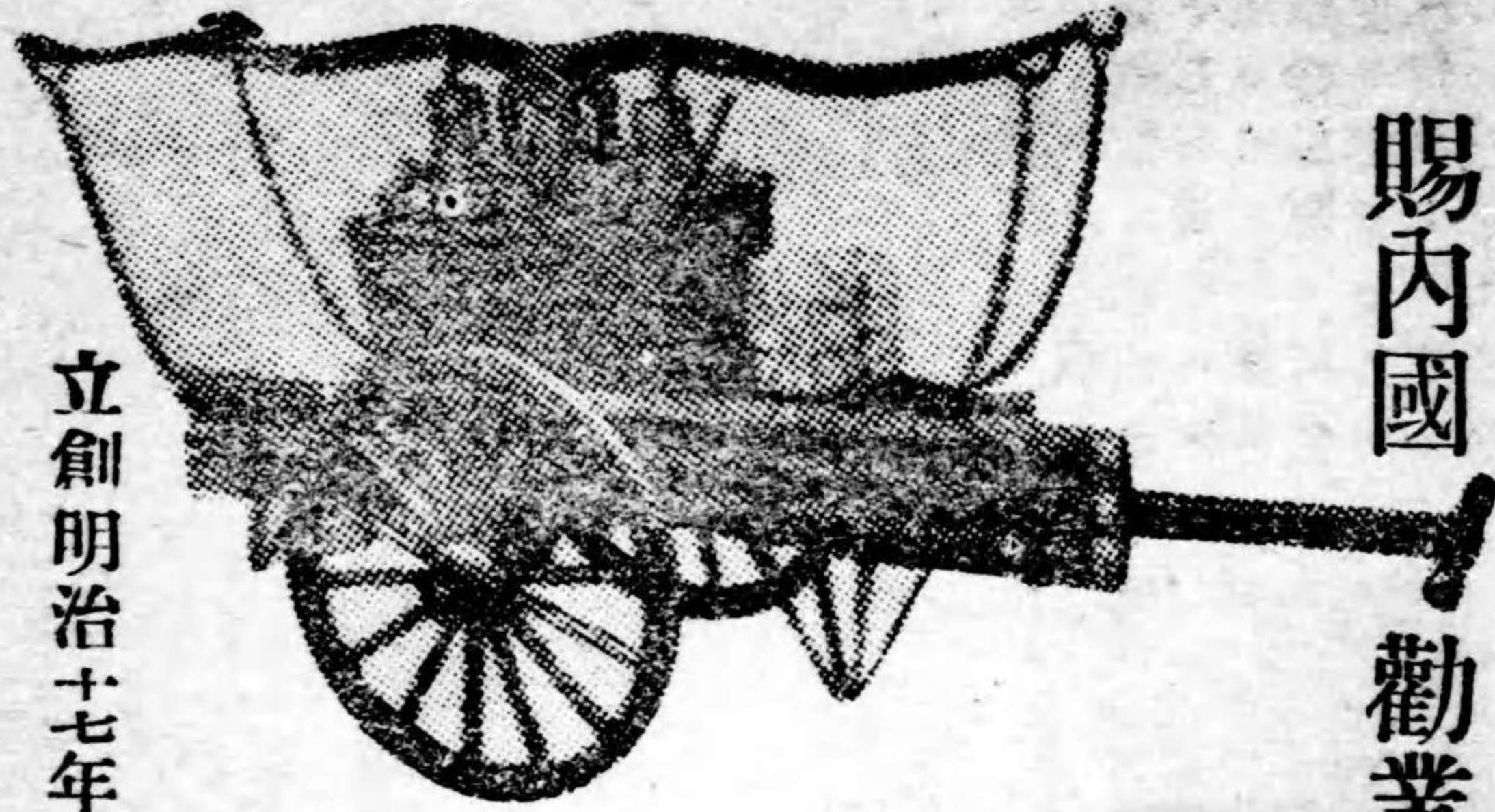
營業種目

- 一 ガソリン自動唧筒
- 一 全自動車唧筒
- 一 手押唧筒
- 一 消火器馬連半鐘
- 一 外消防機具一式

名古屋市中區古渡町

製作元 會社 小澤鐵工所
豐長東局六三七

濱 松 市



立創明治十七年

賜内國 勸業博覽會當牌賞狀

共進會品評會審查員拜命 賞牌十數種受領

●製●作●販●賣●品●目●
 ●新●案●腕●用●唧●筒●
 ●ホ●ム●ス●取●取●替●替●
 ●消●ム●火●管●取●取●替●替●
 ●輕●便●小●唧●筒●器●替●替●
 ●鳶●井●口●小●唧●筒●器●替●替●
 ●常●用●井●戸●ボ●ン●ブ●纏●筒●器●替●替●
 (部繕修筒唧古)

濱松唧筒合資會社

電話 店用長(甲)四六九 工場用(乙)四六九



消防機關の最高權威 專賣特許

森田式 消防唧筒機

其他防火器具一式 農業用小型石油發動機

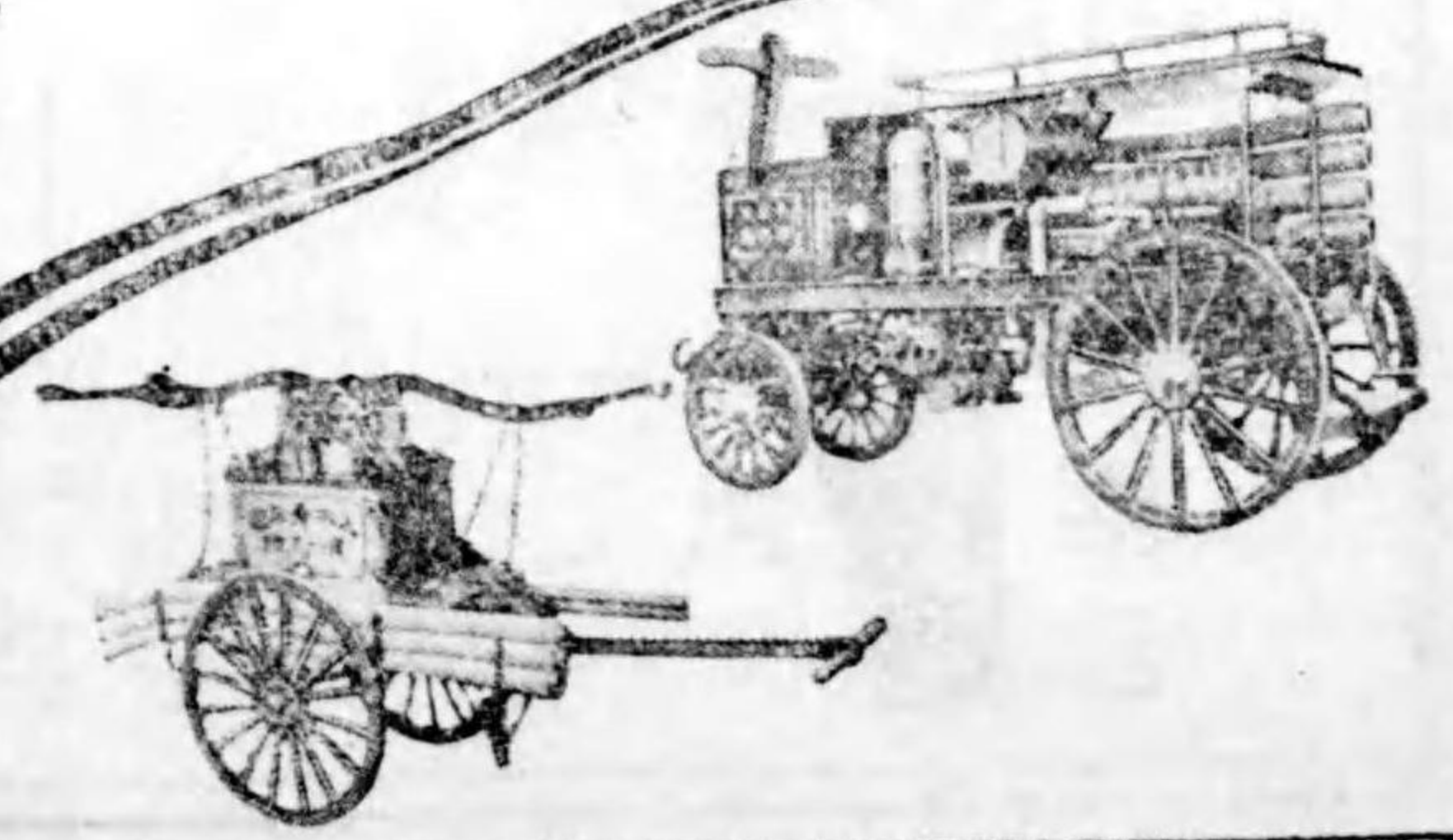
(型録進呈)

大阪市南區久左衛門町一番地

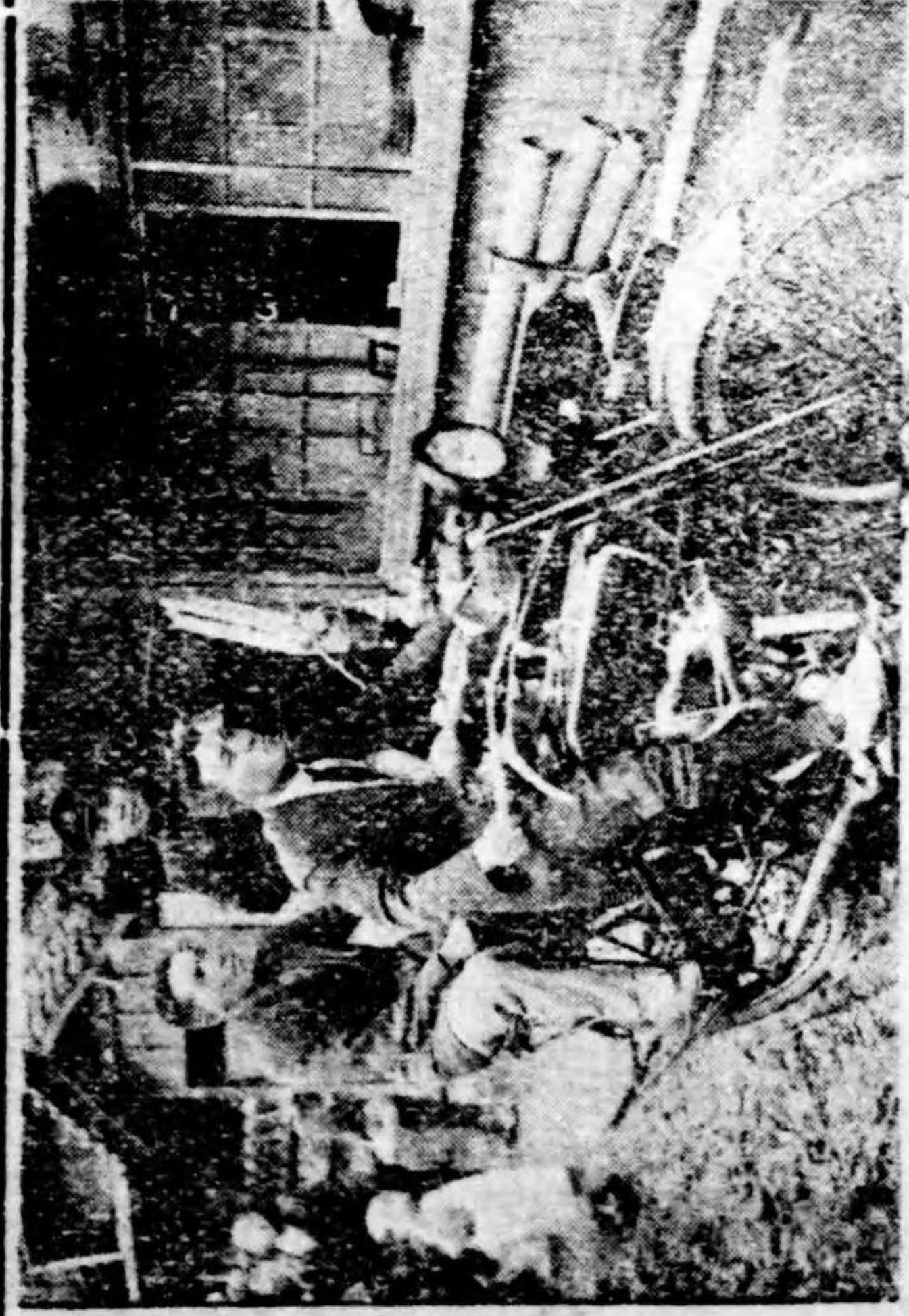
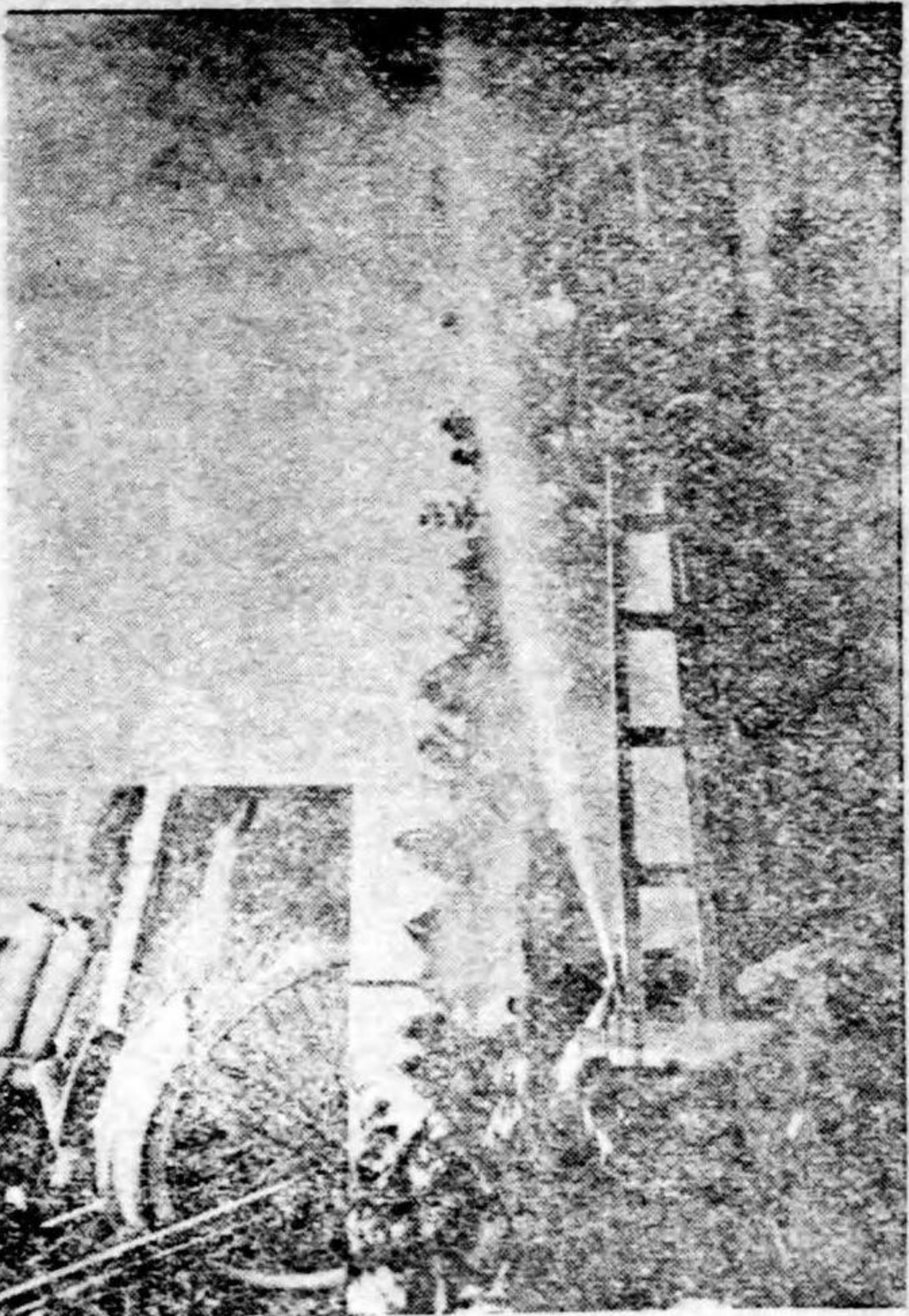
株式會社 森田製化所

電話南長三三六九 六七二番

東京出張所 東京市日本橋區馬喰町三五 電話神長五二七番



吾方帝國ノ水利及道路ニ適合シタル消防機關ハ小林式オートバイ唧筒及小型自動唧筒ニ限ル出火ノ際迅速機敏ニ出動シ得ルハ本機ニ比スル物ナシ
 僅少ノ人員ト少額ノ經費ヲ以テ使命ヲ果スハ本指ナリ



◆本年度主ナル納入先
 神奈川県横浜市第一消防署
 埼玉県川越町第三消防組
 北海道札幌公立消防組
 北海道小樽公立消防組
 愛知県警察部保安課
 福島縣藤田町消防組
 京都市警察部保安課

東京市本所區石原町
小林自動車唧筒製作所
 電話本所區三八番

大正十年九月二十三日印刷
 大正十年九月二十五日發行

(非賣品)

著者 千々輪 益

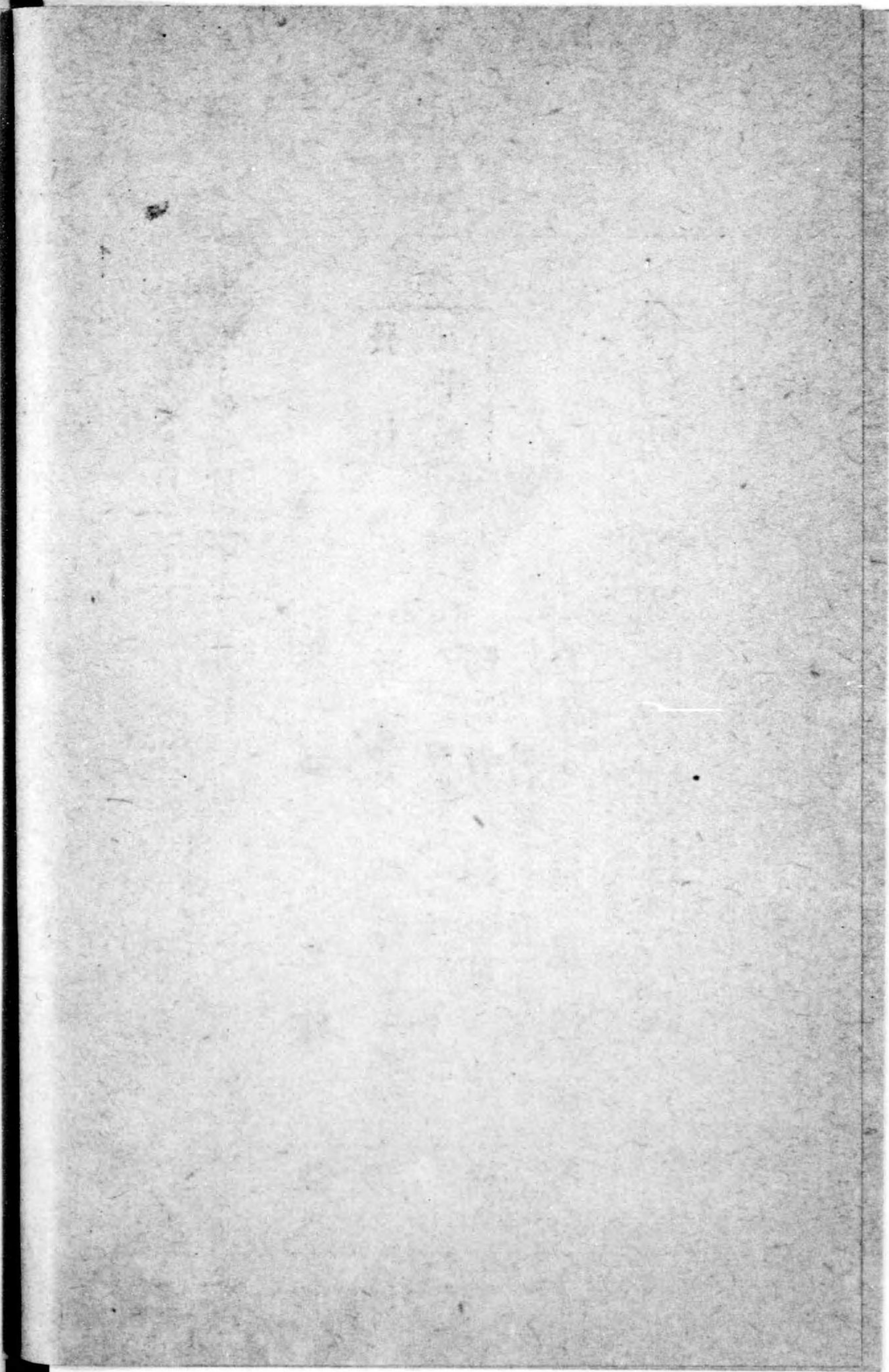
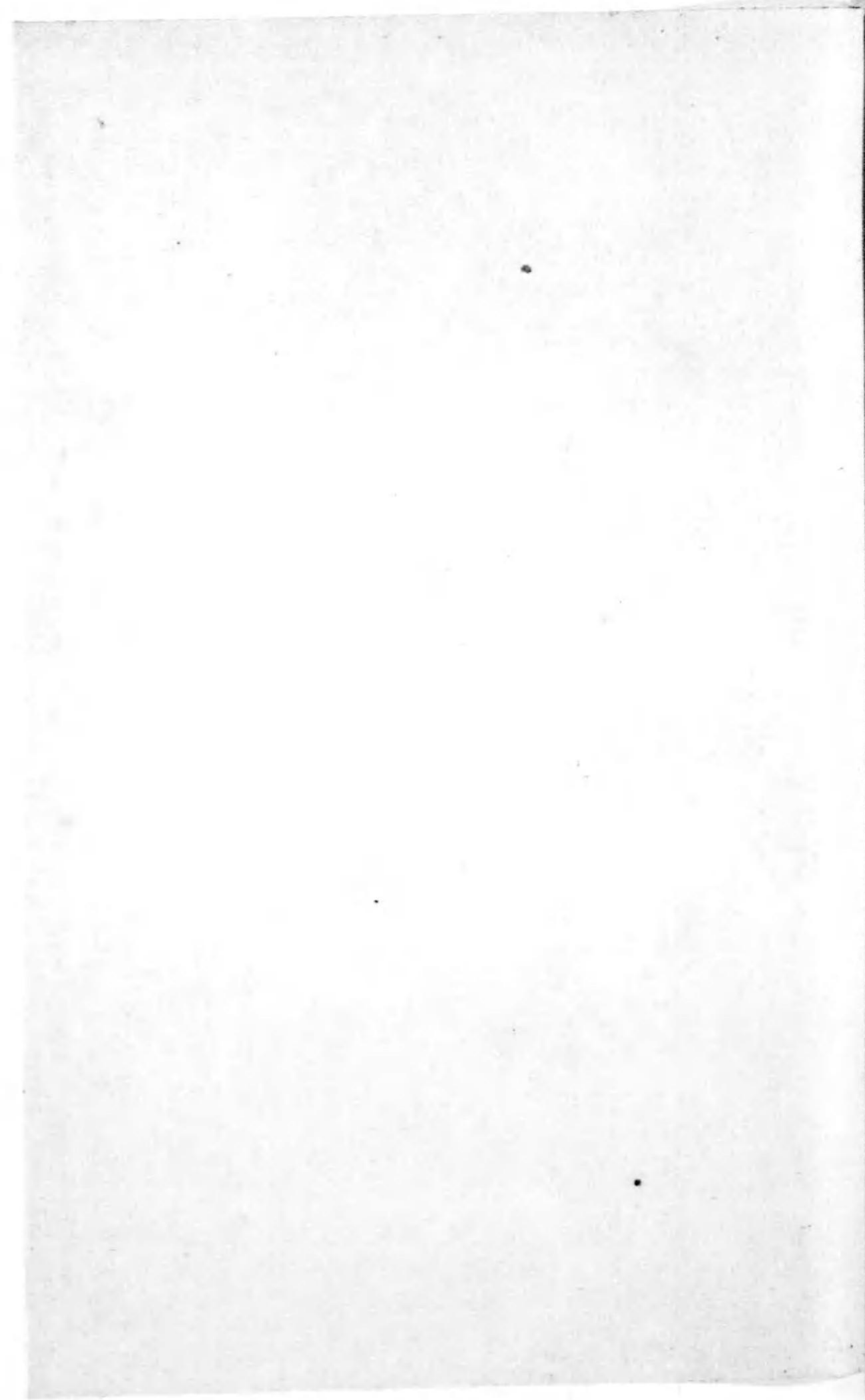
發行者 静岡縣警察部保安課

印刷者 深尾新松
静岡市馬場町百二十八ノ二

印刷所 深尾活版所

發行 五千部

發行所 静岡縣警察部保安課



Handwritten text in a decorative box, possibly a date or initials, including the characters "18" and "69".

終

